

第44回冬期講習会 AI時代の最先端センシング



主催：一般社団法人 日本光学会

共催：公益社団法人 応用物理学会フォトニクス分科会

協賛（依頼予定）：映像情報メディア学会、計測自動制御学会、光産業技術振興協会、情報処理学会、人工知能学会、精密工学会、電気学会、日本オプトメカトロニクス協会、日本機械学会、レーザー学会、画像電子学会、電子情報通信学会、日本眼科学会、日本光学測定機工業会、日本視覚学会、日本色彩学会、日本写真学会、日本天文学会、日本放射光学会、日本物理学会、日本分光学会、カメラ映像機器工業会、日本フォトニクス協議会

機械学習など人工知能（AI）の進展と普及により、様々な分野への活用方法に注目が集まっています。しかしながら、現状では光技術に応用して実用化を促進している技術例は少なく、今後の技術の進展が望まれています。第44回を迎える冬期講習会では、この機械学習・人工知能の進展に着目し、「機械学習を利用したセンシング技術および関連する光応用技術」を中心に社会的ニーズの確認、先進技術の紹介を目的とし、先駆的な研究でご活躍の講師の先生方からご講演をいただきます。この貴重な機会に多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：2018年1月18日（木）、19日（金）

場所：東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター 1階 国際会議室

東京都港区芝浦3-3-6 田町駅徒歩1分 地図：http://www.tamachi.jim.titech.ac.jp/cic/cic_access.html

2018年1月18日（木）		
9:30	受付開始	
10:00~10:10	開会の辞 日本光学会会長	谷田 純（大阪大学）
10:10~12:10	人工知能は未来をどう変えるのか	栗原 聡（電気通信大学）
12:10~13:10	< 昼食 >	
13:10~14:40	機械学習入門 - 科学者が魔法の鏡を手にするとき -	大関 真之（東北大学）
14:50~16:20	見えないものが見える計測革命 - スパースモデリング -	
16:40~	懇親会<無料>	
2018年1月19日（金）		
10:00~11:00	光技術と人工知能：史的パースペクティブ	武田 光夫（宇都宮大学）
11:00~12:00	数理手法を取り入れる新世代イメージング	谷田 純（大阪大学）
12:10~13:00	< 昼食 >	
13:00~14:00	HoloLens や Windows Mixed Reality が実演する新しい世界	中村 薫（株式会社ホロラボ）
14:00~15:00	深層学習を用いた計算機リソグラフィ	松縄 哲明（東芝メモリ株式会社）
15:20~16:00	世界最先端のAI技術が医療データに更なる価値を	上條 憲一（日本電気株式会社）
16:00~17:00	最近の自動運転用センシング技術と今後の応用	下村 倫子（日産自動車株式会社）
17:00~17:10	閉会の辞 実行委員長	渡邊 恵理子（電気通信大学）

申込方法：日本光学会ウェブサイトの第44回冬期講習会参加登録フォームよりお申し込みください。
(http://myosj.or.jp/event/sponsor/winter_symp/winter_symp2018/)

参加費：（ ）内は早期申込割引
日本光学会個人会員・応用物理学会個人会員 20,000円 (15,000円)
日本光学会賛助会員・協賛学協会個人会員 25,000円 (20,000円)
日本光学会学生会員・応用物理学会学生会員 2,000円
非会員 40,000円 (35,000円) / 学生非会員 4,000円

参加費のお支払い：クレジットカード払いまたは銀行振込がご利用いただけます。
※日本光学会の行事参加割引券（日本光学会賛助会員対象）がご利用いただけます。請求書ならびに領収書は参加登録システムよりPDFで発行いたします（原紙郵送はいたしませんので、プリントアウトしてお使いください）。原則として参加費の払い戻しは致しません。

早期申込締切：2017年12月18日（月）12:00

事前申込締切：2018年1月12日（金）12:00 ※定員120名（先着順）

お問合せ（申込）：日本光学会事務局 Tel: 03-6905-6406 Fax: 03-6905-6416 E-mail: info@myosj.or.jp

（内容）：実行委員長 電気通信大学 渡邊恵理子 E-Mail: winter_symp2018@myosj.or.jp